



スプライン・リング・ゲージ(左下)
テーパー・マスター・プラグ(右上)



- マスタープラグ(右上)の歯はテーパー形状をしていて、正常ライン[適合]と磨耗ライン[要交換]のマーキング線(左写真参照)があります。それらはリング・ゲージ(左下)の磨耗をモニターするために使われます。
- リング・ゲージはマスター・プラグを基に製造されています。将来、リングゲージを追加して製造するときにも、このマスタープラグが基準のゲージになります。